

会議録

会議の名称	西東京市公民館運営審議会平成24年度第1回定例会会議記録
開催日時	平成24年4月25日（水曜日） 18時30分から21時00分まで
開催場所	田無公民館 第二学習室
出席者	委員：大島眞之、千葉佳子、畠山昭裕、須磨田純子、馬場真由美、西原みどり、加藤真理、新藤浩伸、渡辺文子、福島憲子、幸内悦夫、西嶋剛昭 職員：相原館長、大平主幹、川口館長補佐、小笠原分館長、石川分館長、長谷部分館長、平井分館長 専門員：保谷、星野、伊勢
欠席者	委員：中曾根、萩原
議題	1.平成23年度第12回定例会の記録について 2.報告事項 （1）行政報告 （2）公民館だより編集室報告 （3）都公連委員部会運営委員会報告 （4）利用者懇談会報告 3.事業計画書・報告書について 4.協議事項 5.事務連絡及び情報交換
会議資料の名称	（1）平成24年度西東京市公民館運営審議会第1回定例会の開催について（通知） （2）平成23年度第12回定例会会議録 1～4ページ （3）平成24年度公民館主催事業計画書 8件（5～11ページ+別紙1枚） 1.ロビーコンサート（柳沢） 2.第7回人形劇フェスタ（田無） 3.田無カレッジ（田無） 4.バードカービング講座（芝久保） 5.アロマセラピー（芝久保） 6.女性講座（駅前） 7.ペーパーグライダーの工作と飛行実験（駅前） 8.田無公民館まつり「歌声コーナー」（田無）別紙 （4）平成23年度公民館主催事業報告書 16件（12～27ページ） 1.ロビーコンサート（柳沢） 2.女性のための起業入門講座（柳沢） 3.障がいを理解する講座（柳沢） 4.農業を知る講座（谷戸） 5.日本の古典に学ぶ私たちの生き方（谷戸） 6.ラップしよう♪（ひばり） 7.セカンドライフ講座 芸術と科学（ひばり） 8.セカンドライフ講座 健康な身体づくり（ひばり） 9.第3回ひばりが丘フェスティバル（ひばり） 10.自治と社会教育を考える講座（ひばり） 11.ドキュメンタリー映画を通して「今」を考える（駅前） 12.身近な薬膳のお話と簡単な献立作り（駅前） 13.ケータイ安全活用体験入門講座（駅前） 14.男性のための料理入門講座（駅前） 15.大人の地図講座（駅前） 16.しかけ絵本の立体工作（駅前） （5）公民館だより編集室報告（別紙） （6）利用者懇談会報告 6館分（28～33ページ）
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 会議内容の要点記録

傍聴者	有り 1名 無し
会議内容	
<p>議事</p> <p>1.平成23年度第12回定例会の記録について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・来年度の日より担当の所に福島委員の名前が抜けている。他は了承。 <p>2.報告事項</p> <p>(1) 行政報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人事異動について（芝久保公民館石川分館長） ・西東京市の中学校給食についてテレビの取材があった（明保中と田無第二中）。 放送は4月26日（木曜日）、フジテレビ『めざましテレビ』で6時10分～6時20分の間で5分程度。 ・平成24年度東京都公民館連絡協議会定期総会が町田中央公民館で4月18日に開催された。 大島会長、千葉副会長、相原公民館長の3名が出席。 今年のテーマは「地域の絆」。 今年の新任職員研修は前期・後期に分けてそれぞれ3回ずつ行われることに。 大島会長が24年度委員部会の副副会長に就任。 ・今年12月の公民館研究大会について、西東京市が一つの分科会を持つことになっている。 7月には内容を決めるので、西東京市ならではのテーマの提案をお願いします。 <p>(2) 公民館だより編集室報告（以下『・』は委員発言、『→』は職員回答）</p> <p>詳細は添付の報告書のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民スタッフの定員が5～7人というのは多いのではないか。 →市民の声を幅広く取り入れるという点では良いのでは。 市民スタッフコーナーも新設されたので、その点でも増えた方が良い。 ・市民スタッフの任期はあるのか。 →現段階ではないが、職員会議では1年単位で継続という形が良いのではないかという意見が出た。次回の職員会議でより深く話し合い、方針を決めたい。 <p>(3) 都公連委員部会運営委員会報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3月23日の運営委員会では、研修会を終えてアンケート結果の報告や反省を行い、24年度に向けて話し合いが行われた。 ・第3回研修委員会について、西東京市からたくさんのご出席をいただきました。 良い講演会だったという感想がほとんどで、事業評価について西東京市の話を聞きたいという意見もあったとのこと。 <p>(4) 利用者懇談会報告</p> <p>詳細は添付の報告書のとおり。（以下、出席した委員の意見・感想。『→』は職員回答）</p> <p>○芝久保：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夜間利用について、市民も一緒に考えていかなければという認識が生まれた。 <p>○ひばり：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・団体箱調整会と日程を別にしているのに、こんなに人数が集まったのがすばらしい。 ・環境保全活動をしている団体が懇談会内で協力を呼びかけた件について、呼びかけることを事前に公民館側が把握できていれば、なお良かったのではないか。 <p>○柳沢：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加者の中に東久留米市の公民館を利用している人がいて、西東京市との違いを述べたことで、他の参加者がそんなに違うんだということが分かった。 ・障害者学級について、活動の幅がもっと広がっていけばいいと前向きな意見が参加者から出された。 ・無断キャンセル・当日キャンセルが多いことがもったいない。予約システムが当日も操作できるようにすれば、そこを拾っていけるのではないか。 	

・防災マニュアルについては、特に意識が高まっているので公民館としてしっかりしたものを作った方がよい。

○駅前：

・5階のイスを復活してほしいという意見は根強く、今回も出された。

・中高生の利用率は、下保谷児童館ができてから変化はあるか？ロビーがなくなったことで中高生がそこから消えたのは寂しい。4階と5階に分かれているので難しいと思うが、なんとか彼らの居場所になれるようなやり方はないだろうか。

→音楽室の利用率については変化なく、いつも埋まっている状況。5階の活用については、試しに電気を付けてみるといたずらされたりと、現状では元に戻すことは難しいと言わざるを得ないが、なにか良いやり方がないかこれからも模索していく。

・備蓄倉庫についてはかなり小さく、かえって少ない物資を奪い合うことが懸念されるので、大きく表に出さないほうが良いのではないかと思った。

○全体：

・公共施設の適正配置についての説明会や勉強会を開いてほしいという意見が前回から出されている。

3. 事業計画書・報告書について（『・』は委員質疑・意見、『→』は職員回答）

(1) 事業計画書について

・女性講座

・事業目的が『交流』ではなく、『学習・自己実現』ではないか？

→もちろん個の学習が前提の講座であるが、担当者の意図はその先にある『交流』を見据えて内容を組んでいるという認識。

・田無カレッジ

・募集対象が今まで『初めての人』という条件つきだったが、今回はあえて外したのか？講座の趣旨的にもとても大切な条件だと思うのだが。

→付け忘れ。修正する。

・バードカービング講座

・『バードカービング』という言葉が一般的に分かるだろうか？

募集から講座開始まで5日間しかないの、言葉を理解し人が集まるか少し心配。

→これだけでは言葉足らずであるので、内容を補うとともに、早めにホームページやチラシを作成するなど、工夫していきたい。

・創作室を保有する芝久保公民館の特徴をうまく捉えた講座だと思う。今後もさらに、変わった創作室の使い方をするような講座を期待したい。

・ペーパーライダー講座

・機械を扱うことが多いなか、紙というシンプルな工作は意外と子どもは好きな傾向がある。飛行時間認定書を授与するというのも魅力的なので、そのあたりをアピールして多くの小学生を集めてほしい。

→補足になるが、今回は夏休み前に実施することにより、夏休みの自由研究等に活かしてもらおうという意図も含んでいる。

・ロビーコンサート

・日程について、地域に根付くということを考えると曜日と時間を固定した方がよいのではないかと思うのだが。

→今年から図書館の開館時間や整理日が変更になり、実行委員会と協議の上、この日程を設定する運びとなった。また柳沢のロビーは利用率が高く、その合間を縫っての開催となるので少し厳しい側面がある。

・アロマセラピー講座

・とても人気のある講座。この講座をきっかけに公民館を知る人も少なくないので、継続して力を入れてほしい。

・電話で受付ということだが、初めての人を優先といった措置はないのか？

→受付の際、初めてかどうか尋ねるといったことは担当者から聞いているが、現段階ではそこでとどまっている状況。今後どうしていくか、担当者と協議していきたい。

・人形劇フェスタ

・「安全で効率的な運営」や「座席指定に変更」という事柄が達成目標に書かれているが、これらは目標達成のための手段であって、むしろ副次的効果の「想像力を養い豊かな感性をはぐくむ」ということが目標ではないか？

→第1回目の開催以来、来場者がどんどん増えており、前回はかなり混雑したことで会場が混乱したと聞いている。今回はその反省を踏まえ、事故を起こさないこと、安全を確保するというところに目線を変えてみようという意図がある。おっしゃられたことについては担当とよく話し合いたい。

また先日担当者から、フェスタで発表する団体の中で、純粋な公民館利用者は1団体ということを知ったのだが、私としては、公民館で練習を積んだ団体がその成果として市民会館で年に1回発表し、それを公民館が支えているという構図を描いていたので、そうではない場合、どのような関わり方があるか、実行委員会に出席する中で考えていきたい。

(2) 事業報告書について

・セカンドライフ講座

・サークルが立ち上がったとあるが、具体的には？

→頭と体を使った健康づくりをテーマに、引き続き講師を招き、月に2、3回のペースで活動をしていく予定。

・講師によっては器具代や会費等がかかり、公民館サークルの趣旨と違って来る懸念があるが。

→講師は主に公的施設で活動しており、公民館のことも充分理解している。講座では器具等は使わず身ひとつで行える内容だったこともあり、そのようなことはないと考えられる。

・女性のための起業入門講座

・素晴らしい。文章を読んでいて感激した。

・参加者の感想から、いろんなことを学ばれたことが分かる。

・農業を知る講座

・年代、男女比、どんなものを作ったのか教えていただきたい。

→若い人では30代の女性もいたが、40代50代の勤め人が中心。作ったものは大根、にんじん、小松菜、ほうれん草など。

・都市農業の重要性が今大変話題になっているという観点からも、とても素晴らしい試みだと感じた。

・障がい理解する講座

・私も参加したが、担当者の評価が低いと感じる。新しい考え方を持った講師であり、内容がとても濃く良かった。参加者側の意図や目的がバラバラだったので、難しい講座であり、厳しい意見もあるようだが、悲観することはないと断言できる講座であった。

・次回は、障がい者学級のスタッフに関心のある人に絞って開催すれば、こちらの意図に沿った運営ができるのではないかと。

・ラップしよう♪

・とても斬新な試み。ただ人数が集まっていないので、タイミング等を工夫しもっと広めてもらいたい。

・ひばりが丘フェスティバルでの観覧者側のアンケートはとても好評だったが、発表者側の具体的

な感想をもっと抽出してほしい。

- ・男性のための料理入門講座
 - ・私の周りでもとても反響が大きく、受けたいという人が多かった。今後もぜひ続けてほしい。参加者は主にどんな方が多かったのか？
→退職したばかりの方が多く参加していた。
- ・しかけ絵本の立体工作
 - ・子どもたちにとって、大変魅力的な講座。参加者の90%が小学3年生以下ということだったが、なんとか4年生以上の子どもたちを集め、上の子たちが下の子たちに教えるという構図が実現するとより発展性を持ったものになると思う。
- ・ケータイ安全活用体験入門講座
 - ・とても新しい面白い試みだと感じる。人数が多かったことに驚いたが、蓄積のある継続的な講座がある一方で、こうした新しい取り組みをこれからも企画してほしい。
- ・その他
 - ・芝久保まつりなど、長く継続しているものについての報告を聞きたい。
 - ・田無公民館まつりについて、小中学生のかかわりはどのようなものか。運営にも参加しているのか？谷戸まつりの茶道教室で中学生がボランティアとしてお手伝いしているのを見て、とても嬉しかった。生徒たちも地域の人とつながれて良かったという感想が多かったので、ぜひ使う方の場面でも中学校に声をかけてほしい。
→高校生によるコーラスやダンスの発表や、美術部や特別支援学校、工業高校の展示という形で多く参加してもらっているが、実行委員会や運営に携わる役割での参加は現在ない。もともと、お祭りを通して公民館に所属する団体の交流を促すということを趣旨に始まったものなので、なかなか地域への発信というところまで到達していないのが現状と言えるが、ここ3、4年で状況も少しずつ変わってきていることもあり、また私自身も芝久保や谷戸のお祭りで中学生がお手伝いしているのを見てとてもいいなと思っているので、実行委員会の方で検討していきたいと思っている。

4. 協議事項

特になし

5. 事務連絡及び情報交換

今回で大島会長が退任。
西嶋委員、幸内委員が交代。
須磨田委員が新会長に就任、千葉副会長が継続となる。
上記5名より挨拶の言葉をいただく。

- ・谷戸まつりの報告（4月21日・22日開催）
委員：
多くの方の協力で今年も無事開催することができた。先ほどのお話のとおり、多くの小・中学生（生徒によっては2日間午前午後とも）のボランティアの参加もあった。また今年も復興支援バザーを開催した。その収益金や当日行った募金、おまつりの収益金等の寄付先は現在検討中で5月12日（土曜日）の反省会で決定する予定。

次回の日程について

第2回定例会 5月23日（水曜日） 18時30分 於：田無公民館 第二学習室